

平成24年度試験研究の評価について（概要）

1 評価対象課題

(1) 事前評価・・・次年度実施予定の新規課題

(2) 事後評価・・・前年度の終了課題

(なお、震災の影響により平成23年度は研究評価を実施しなかったため、今年度は平成22、23年度の2年分の終了課題を評価。)

2 評価体制および評価機関

(1) 1次評価

各試験研究機関の研究課題について所管課が作成（部内評価）した中から、重点施策に関わる課題、社会情勢等により必要性が高いと思われる課題を抽出し、必要に応じ各評価に対する外部評価アドバイザーの意見を聴取。

(2) 2次評価

外部評価アドバイザーの意見も参考に評価分科会が2次評価案を作成し、研究機関検討会で調整後、科学技術調整会議で最終的に決定。

①評価分科会（11月6日）・・・2次評価素案の作成

②研究機関検討会（11月21日）

③科学技術調整会議（12月21日）・・・評価決定

3 評価項目

(1) 事前評価

研究ニーズ、計画、目的の妥当性や施策目標との関連性

(2) 事後評価

当初計画との相違、目的の達成度、成果の活用

4 評価指標

事前評価、事後評価ともA、B、C、Dの4段階評価。

5 平成24年度外部評価アドバイザー

所 属	役 職	氏 名
福島大学	副学長	小沢 喜仁
(独)農業・食品産業技術総合 研究機構 東北農業研究センター	環境保全型農業研究領域 研究領域長	近藤 恒夫
東北大学 大学院農学研究科	准教授	仲川 清隆
国立保健医療科学院 生涯保健部	統括研究官	加藤 則子